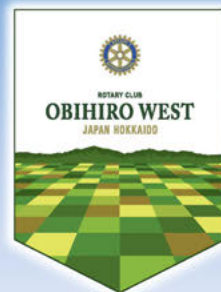


人類に
奉仕する
ロータリー

帯広西ロータリークラブ 第2155回例会 2016.10.13 会報



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、
積極的に行動しよう



■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

会長報告

古田敦則 会長

先日、ゴルフ同好会の最終戦が行われ、酒井会員が年間の総合優勝されたそうです。私は20年在籍していますが、未だに優勝したことはありませんし、真ん中賞が1回あります。昨年は松田会員、一昨年は松見会員が年間優勝されています。当クラブはゴルフのレベルが高く年間で優勝されることは価値のあることであり、私たちにとって大切な酒井会員が年間優勝されたことは喜ばしいことです。V2を目指して頑張っていたと思います。さて会長ノミニーを選出する時期になりました。12月の定時総会で次々年度の会長を指名することになります。当クラブではクラブ細則3条1節に基づきまして、指名委員会を設置して指名委員会の指名によって次々年度の会長を選任したいと考えています。指名委員は慣例によりまして、歴代会長をお願いすることになっております。本年度は指名委員長に川田章博会員、副委員長に斎藤憲生会員、委員に大友広明会員、深澤智博会員、鈴木享会員にお願いしたいと思います。尚、私と谷脇幹事、萱場副幹事はオブザーバーとして指名委員会に出させていただきますと思います。ご説明しました通り、指名委員会でご議論いただきましてご推薦いただき12月の定時総会で次々年度の会長ノミニーを選任いただきますのでよろしくお願い致します。

先日、10月は米山月間というお話をさせていただきましたが、米山月間は日本独自の特別月間であり、RIでは「経済と地域社会の発展月間」になっています。馴染みが薄いのですがこれは2014年に新たに定められ月間で、貧困社会を無くしより良い社会を作っていくましようというのが趣旨です。私たちが抱えている社会問題は貧困に端を発していることが多いと感じます。いまでも一日1ドル25セント未満で生活している方が世界で10億人以上いると言



われています。生活に追われることが差別を生んだり、教育が不徹底になったりすることで社会問題を引き起こすことを考えると、ロータリーが貧困問題解決に手を差し伸べることは、ロータリーの目指すものと合致すると思います。ロータリーそのものは、地域で起業する人に援助したり、職業訓練したり、またはその地域の経済発展のために資金援助をしたりしています。今日、社会奉仕委員会で「皆さんが考える社会奉仕とは」というテーマでお話をいただきますが、社会奉仕も広い意味で貧困問題とか私たちが抱える問題をどう解決するかという端緒になると思いますので、それも念頭に議論を深めていただきたいと思います。来週はいよいよ地区大会になります。36名の方にご登録いただきました。道中気を付けてお越しください。以上、会長報告とさせていただきます。

会務報告

谷脇正人 幹事

①2016-17年度地区大会開催のご案内
日 10月21日(金)

～22日(土) 2日間

第1日目(10/21)

記念親睦ゴルフ大会

8:30～ 北見カントリークラブ

第2日目(10/22)

受付登録

8:30～ 北見市民会館

本会議

9:00～18:00 (昼食 12:00～13:00)

大会記念大懇親会

18:30～20:00 ホテルベルクラシック北見

②帯広北RC、移動例会開催のご案内(育樹)

日 時 10月14日(金)午後0時30分

場 所 北の杜

③帯広南RC、10月24日(月)の例会は、休会と致します。



会 長 古田 敦則
幹 事 谷脇 正人

副会長 江口 文隆
副会長 山本 範之

会場監督理事 森 房明
プログラム委員理事 河合 敏

発行：広報委員会
委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

帯広南RC、10月31日(月)の例会は、休会と致します。

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日 時 10月27日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

委員会報告 ロータリー情報委員会 久保且佳 委員長

「訪ねようロータリークラブ」＝「他クラブの例会に参加しましょう!」の促進依頼です。先日、東京西北ロータリークラブへ訪問しました。川田会長の時には30クラブに訪問しており、11名が訪問しております。今年も会報に掲載して紹介しますので、役員の方や若い会員の方は是非訪問し、バナーの交換をお願いします。



ニコニコ献金

発表 松原宏樹 会員

古田 敦則 会長

次週はいよいよ地区大会です。参加の皆様よろしくお祈りします。多くの登録ありがとうございます。

近藤 真治 委員長

社会奉仕委員会担当例会です。よろしくお願いします。

酒井 忠之 会員

傘寿のお祝い、お祝いコンペの準優勝、ゴルフ同好会での優勝こんな年は珍しいです。ありがとうございます。

久保 忠正 会員

先々週は喜寿のお祝いをしていただきありがとうございました。100年前の男性の平均寿命は50歳です。長生きできました。



□プログラム

社会奉仕委員会 近藤真治 委員長

「皆さんが考える社会奉仕とは？」



本日、社会奉仕委員会の第1回の担当例会です。自分自身もよくわかっていないものですからHP等で拾ってみました。抜粋して資料をお手元にお配りしましたのでご覧ください。ロータリーにおける社会奉仕の定義は1927年に大きく変わっています。1923年までは広義の社会奉仕ということで範囲が広く、家庭、職場、業界全体、町、国、社会全体を範囲とし「ロータリーにおいて社会奉仕とはロータリアンの全てがその個人生活、事業生活および社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである」と定義づけられていました。1927年からは狭義の社会奉仕ということで「クラブの所属地域または行政区内に居住する人々の生活の質を高めるために他と協力しながら会員が行う様々な取り組み」を社会奉仕とするという定義に変わったようです。またロータリークラブが実施する社会奉仕の実践活動に関する5つの条件も同時に明示されております。

- ①地域社会が本当に必要としているプロジェクトであること
- ②クラブ会員の協力が得られるプロジェクトであること
- ③毎年異なった新しいプロジェクトであること
- ④年度内に完結するプロジェクトであること
- ⑤教育的効果をねらい継続的に行われるプログラムとは異なったプロジェクトであること

RIで推奨する社会奉仕活動と事例の記載もあります。

「社会奉仕活動」

- ①環境保全
- ②新世代対策
- ③識字率向上
- ④薬物乱用防止
- ⑤平和な都市づくり
- ⑥高齢者対策
- ⑦身体障害者対策
- ⑧エイズ教育
- ⑨ロータリー地域社会共同体

「事例」

・人間尊重・地域発展・環境保全・共同奉仕

以上がRIの社会奉仕の定義であり事例です。また2500地区の社会奉仕のアンケート結果がありましたので参考資料としてお配りしてあります。当西クラブでは義歯の名前入れ、植樹活動が紹介されています。今年も義歯の名前入れと植樹活動は実施する予定です。そこで今後西ロータリークラブとしてどのような社会奉仕が考えられるか皆さんに意見を頂戴したいと思います。各テーブルに記載していただく用紙をお配りしておりますのでよろしくお願いします。

各テーブルで様々なご意見をいただきましたので、これを参考に事業を進めていければと思います。ありがとうございました。